

第142回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 平成27年12月17日（木）13時30分～14時05分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇，杉戸，江馬，福士，横山，小倉，林，王，吉松，竹内（章），和佐田，清島，
野々村，福井，山内，千家，石黒，丹羽，益川，景山，下澤，内田，竹内（豊），山本，
志水，大矢の各委員
オブザーバー：吉田，村瀬

4 第141回の議事録を確認した。

5 報告事項

- (1) 第9回教学委員会（12／15）について
江馬委員から，レジュメに基づき報告があった。
- (2) 第4回情報連携統括本部情報連携統括委員会（11／26）について
福士委員から，レジュメに基づき報告があった。
- (3) 役員会報告について
議長から，資料1に基づき，報告があった。
- (4) 教育職員の雇用について
議長から，資料2のとおり教員を雇用した旨の報告があった。

6 協議事項

- (1) 年俸制導入に伴う教育職員個人評価制度の見直し（案）について

横山委員から，資料3－1に基づき，11月19日（木）開催第7回部局長・部長会に引き続き，各部局等での検討を踏まえて，年俸制導入に伴う教育職員個人評価制度の見直し（案）について意見交換したい旨の発言があり，種々意見交換を行い，これを了承した。

主な意見等は以下のとおり

- ・本制度を実施するにあたり，周知期間が短いのではないかと。
→平成28年度からの運用であり，評価の実施時期は平成28年度末であることから，周知期間は担保されていると判断する。
- ・過半数代表者に諮る必要はないかと。
→今後，過半数代表者に諮ることとしている。

- (2) 教育職員報奨制度の導入（案）について

横山委員から，資料3－2に基づき，教育職員報奨制度の導入に係る趣旨，制度の概要及び実施日について説明があり，各部局等での検討を踏まえて，改めて部局長・部長会において意見交換することとした。

(3) 教員組織のあり方について（案）

議長から、資料4による教員組織のあり方について、各部局等からの意見がないことを確認した上で、教員組織検討ワーキンググループを立ち上げたい旨の説明があった。次いで、杉戸委員から、当日配付資料に基づき、教員組織検討ワーキンググループ要項（案）について説明があり、各部局等において、特に第2条及び第3条について検討願うとともに、各部局から、委員候補1名を予め選出いただき、1月開催の教育研究評議会において、改めて意見交換した上で、教員組織検討ワーキンググループを立ち上げていくこととした。

(4) 岐阜大学における経営／マネジメント教育の取組－基本的な考え方－

議長から、資料5に基づき、岐阜大学における経営／マネジメント教育の取組について、今後、ワーキンググループを立ち上げたい旨の説明があり、詳細については、1月開催の部局長・部長会で提案したい旨の発言があった。

7 その他

(1) 主な行事予定（1月～4月）について

議長から、資料6に基づき、連絡があった。

(2) 次回は、1月7日（木）13時30分から大会議室において開催することとされた。